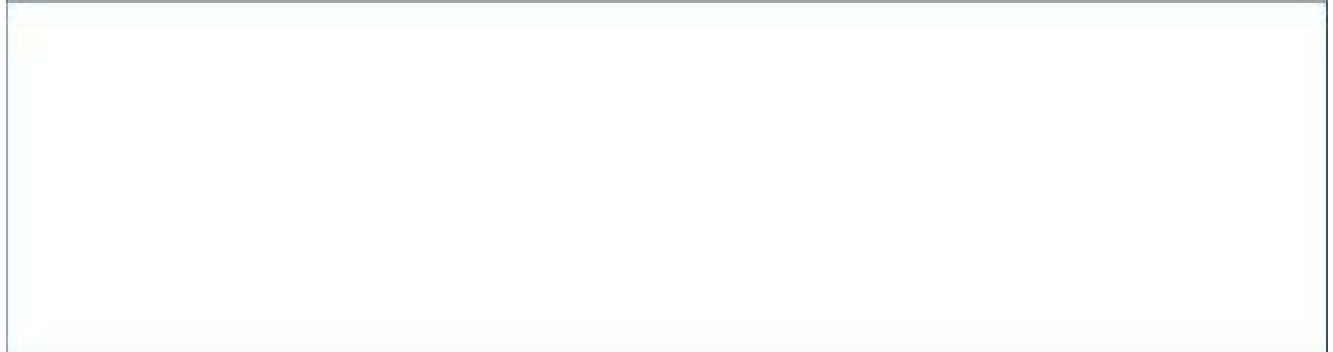


JSC Japan Senior Community メールマガジン第52号 - 2月25日 JSC Zoom 終活セミナーアンケート結果

差出人 高嶋 正明 <masaaki.takashima@outlook.com>

日付 2025-02-27 (木) 6:54



JSC Japan Senior Community の皆さんへ、

2月25日開催のJSC Japan Senior Community Zoom 終活セミナーのアンケートに皆さんからコメントを頂きましたので、私からの回答と共に以下にご紹介します。

* 英国と日本の医療・介護制度の概略説明をお聞きして、終の棲家は日本か英国かという問いに対して考慮すべきポイントがはっきりして大変参考になりました。

* 今週のテーマは本当に重要で、解説を有難うございます。私的には、永住するにあたっての難題は、医療・介護・相続と思っています。英国の現状を見ると、どれもこれは気が重いと言う感想です。

(回答：英国政府には介護制度の問題を先送りする事無く、抜本的な改革案を早急に検討して欲しいと思います。2025年4月に独立委員会を設置して2028年までに中・長期の課題を提案するとの事ですので、それを待ちたいと思います。)

* 英国には日本の様に介護保険が無い為、ケアホームでは無く、在宅で健康長寿を保つよう尽力するのが肝要と再認識しました。同時に、英国で自己負担でも入れるreasonableなケアホームを調べておきたく、この点で良い情報があれば、共有下されば幸いです。

(回答：英国・日本の老後の住いについては、8月26日のZoom 終活セミナーで取り上げる予定です。その資料は[こちら](#)です。ご自身のお住まいの地域にどのようなRetirement Apartment・Care Homeが有って、費用はいくらか、そして機会が有りましたらそれらのRetirement Apartment・Care Homeの見学もされるのをお勧めします。)

* 先日の日本の健康保険制度の資料P10・P14で、75才以上の医療サービスの自己負担は1割とありますが、私が確認した情報では前年の年収に応じて、1割・2割・3割と異なると思いますが、ご確認下さい。

(回答：仰る通り、日本の健康保険制度での75歳以上の後期高齢者の医療費は原則1割自己負担で、一定以上の年収の有る方は2割・3割自己負担となる様です。より詳しく調べて、資料を訂正します。ご指摘頂き、有難う御座いました。)

* 弁舌爽やかなダイスケ氏のYouTubeは、なかなか面白い事をやるなど、以前は熱心に見ましたが、今はもうあまり見てないです。フォロワーが送ってくる報告や質問をあれこれ紹介するのは良いが、殆どはサラッと流すだけで深く掘り下げるでもなく、質問への回答も詳しい解説も滅多に有りません。やるのならもっとテーマを絞り込んで中身を濃くして欲しいというのが、今の私の感想です。

(回答：中々厳しいご意見ですが、私も同じ様に感じる事も有ります。しかし、世界中の海外在留邦人がそれぞれの国でどの様な問題を抱えているか、国が違くと事情も異なるかと思いますが、では英国に居る我々は何を調べてどの様に対応すべきかのヒントとなる事は多々有り、私は大変参考になっています。)

* 日本の銀行口座の件で質問が有ります。私は三井住友銀行に口座が有り、英国からでも取引出来る様にオンラインバンキングの登録をしたいと思っていたので日本一時帰国の際に銀行に出向いて相談した所、日本在住でなければ出来ない旨言われました。日本の非居住者の口座継続は認められてはいますが、オンラインバンキングをするとすると、本人確認の為にログインの際に認証コードが携帯電話に送られてくるシステムになっているので、日本の携帯電話番号を使えなければそれが出来ないとの事でした。そう言う事情なので、私の日本の年金は三井住友銀行に入金されるのですが、その年金を日本から英国に送金する方法が無くとも困っています。三菱UFJ銀行は可能かどうか出向きましたが、同じ理由で口座開設も出来ませんでした。WISEにも口座を作りましたが、WISEでは英国から日本に送金は出来ても、日本の私の口座から英国への送金は出来ません。WISEの口座自体を日本で作れば逆の理屈で可能かなと思いやってみましたが、結局WISEでも日本の携帯番号が無いと日本側でWISEの口座は開設出来ないと言う事が分かりました。こう言う事情で困っています。是非解決策を見つけたいと思っています。どんな情報も有難いです。

(回答：日本の大手の三菱UFJ・三井住友・みずほ銀行等は、日本で口座を開設後その人が期間限定の海外駐在・留学・その帯同家族等の場合は、事前に手続きをすれば非居住者でも海外からの取引は可能な筈です。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。更に、ソニー銀行は、日本の居住者のみが新規の口座開設が出来ますが、一旦口座を開設しますと、海外転出に企業・団体の海外駐在者・留学生・それらの帯同家族のみと言う条件が無く、誰でも海外転出の手続きをして、海外から取引が出来る様です。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。私の場合は、海外駐在員として現役時代から三菱UFJ銀行を日本の非居住者として数十年利用し、引退した今でも何の不自由もなく、スペインや英国から日本の携帯電話無しでテレホンバンキング・インターネットバンキングが出来ています。質問者は日本の年金を日本の三井住友銀行に振り込んでおり、それを英国に送金する手立てが無くお困りとの事ですが、日本の年金を直接英国の銀行に送金させる事も可能で、私はそうしています。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。)

皆さんには、アンケートにご協力頂き、大変有難う御座いました。では、次回JSC Japan Senior Community Zoom 終活セミナーは3月25日（火）午後8時から9時半の開催で、テーマは「英国・日本の不動産譲渡所得税」です。

このJSC Japan Senior Community Zoom 終活セミナーは、皆さんが例えばZoomアプリをダウンロード・サインアップしておられなくとも、当日の会の開催時間に以下のインターネットURLをクリックするだけでも参加頂けますので、是非ご参加ください。途中参加・途中退出も自由です。

<https://us02web.zoom.us/j/8111155475?pwd=NFdTVzNaa0g3cGZmVk5kNVh0R3dpUT09>

尚、既にZoomアプリをダウンロード済みの方は、Zoomアプリから以下のミーティングID・パスワードを入力して参加ください。

ミーティングID : **8111155475**

パスワード : **777993**

皆さんの参加をお待ちします。

高嶋

(追伸)

* JSC Japan Senior Community の活動内容については、インターネットサイト

<https://jscuk.org> をご覧ください。会員専用ページのパスワードは "yumenoki" です。

* JSC Japan Senior Communityについてご意見・ご要望が有りましたら、いつでもご連絡ください。

* このJSC Japan Senior Community メールマガジンはスマホ・旧終活同好会・JSC Japan Senior Communityのメンバーの皆さんに送付しています。

* このJSC Japan Senior Community メールマガジンのバックナンバーは、インターネットサイト <https://jscuk.org> からご覧頂けます。

* このJSC Japan Senior Communityメールマガジンの購読を希望されない場合は、ご一報ください。メーリングリストから削除して、配信を停止します。